

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2023 年 第 31 週（7 月 31 日～8 月 6 日）

＜全数把握対象疾患の患者情報＞

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	3 人 類型 患者 3 人 血清型 O157 3 人
四類感染症 レジオネラ症	2 人 病型 肺炎型 2 人
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人 病型 腸管アメーバ症
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人 菌種 <i>Klebsiella</i> sp.
急性脳炎	1 人 病原体 不明
後天性免疫不全症候群	1 人 病型 AIDS
梅毒	12 人 病型 早期顕症Ⅰ期 5 人、 早期顕症Ⅱ期 7 人
百日咳	3 人 年齢階級 6 歳 1 人、7 歳 1 人、 9 歳 1 人

＜新型コロナウイルス感染症発生状況＞

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(13.38→14.70:図1-1,2)は、5週連続で増加している。保健所別では、14保健所管内(県内17保健所)で増加し、幸手(24.07)、草加(22.42)、鴻巣(20.32)保健所管内からの報告が多い。

＜定点把握対象疾患の患者情報＞

ヘルパンギーナ(4.30→2.84:図2)の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したが、依然として多い状況である。保健所別では、熊谷(8.38)、川口市(5.62)、春日部(5.33)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では1歳から3歳の報告が多い。RSウイルス感染症(1.49→1.12:図3)の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したが、保健所別では、南部(6.60)保健所管内からの報告が多い状況が続いている。年齢階級別では、1歳以下の報告が多く、64%を占めた。咽頭結膜熱(0.60→0.57:図4)の定点当たり報告数は、やや高い水準で継続している。保健所別では、幸手(1.78)、越谷市(1.75)、草加(1.58)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎6人、流行性角結膜炎13人の報告があった。

＜定点医療機関へのお願い＞

2023年第32週(8月7日～8月13日)分につきましては、8月14日(月)が報告日となっております。長期休診等により報告できない場合は、事前の報告にご協力をお願いいたします。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ
(URL:<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第31週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

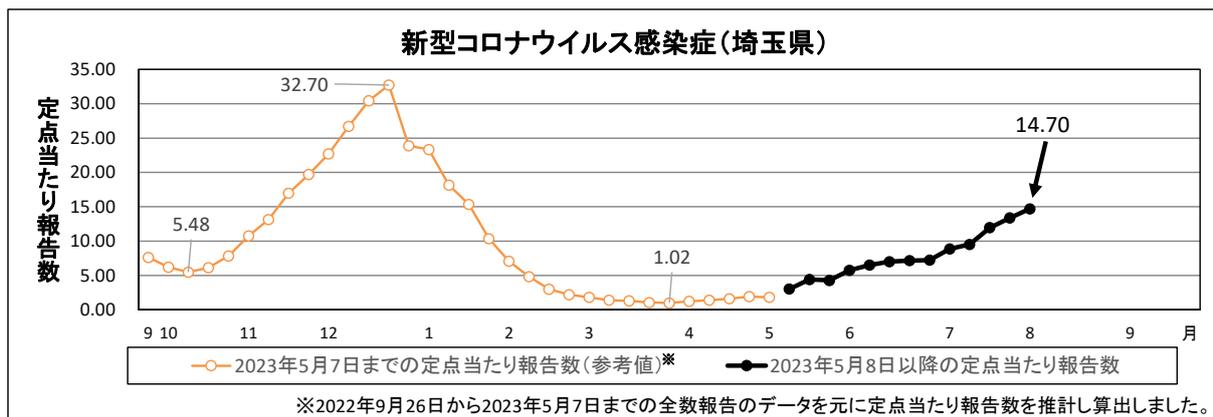
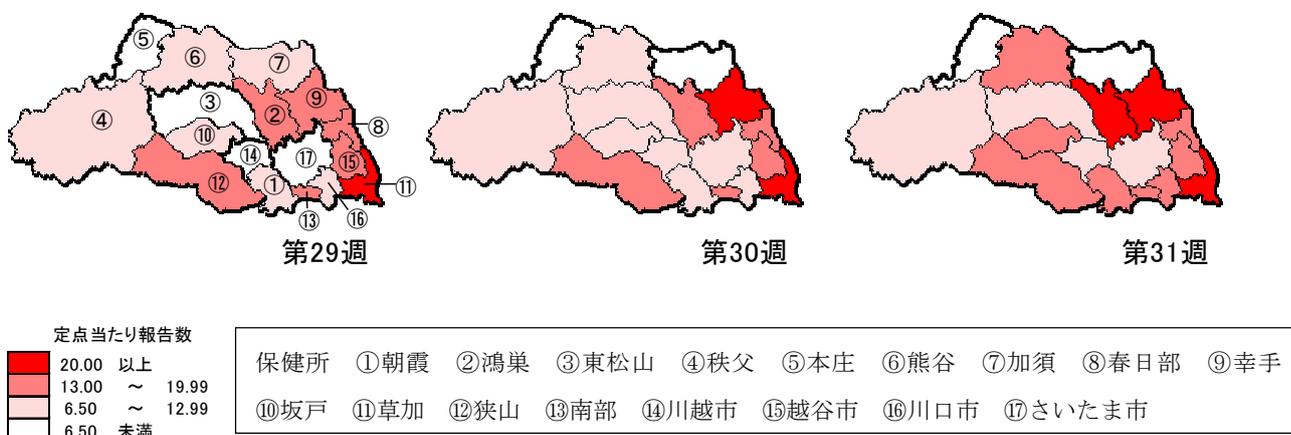


図1-2 新型コロナウイルス感染症の保健所別流行状況の推移（第29週～第31週）



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第31週)

(2023年8月8日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		3	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	3	84			
四類感染症					
E型肝炎		29	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムポックス		4	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	2	61
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		3	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	20	侵襲性肺炎球菌感染症		44
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘(入院例に限る)		8
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	34	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		5	梅毒	12	286
急性脳炎	1	24	播種性クリプトкокクス症		4
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		5	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		23	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群	1	20	百日咳	3	44
ジアルジア症		2	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		7	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)			報告患者数				保健所別				(2023年第31週 7月31日~8月6日)											
保健所	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	
	報告数	定点当たり																				
全 県	219	0.84	3,838	1.12	184	0.57	93	1.69	738	4.50	0.12	1.24	1	0.01	0.36	2.84	0.08	0.15	0.32	-	-	-
朝 霞	26	1.13	309	0.73	11	0.33	5	1.47	63	4.20	0.07	0.80	1	-	0.53	1.80	0.07	-	0.25	-	-	-
鴻 巣	12	0.63	386	1.08	13	0.25	3	1.17	62	5.17	0.08	1.17	1	-	0.42	3.25	0.17	-	-	*	*	*
東 松 山	4	0.50	64	0.20	1	-	-	0.80	1.60	1.60	-	2.40	-	-	-	1.20	-	-	-	-	-	-
秩 父	-	-	42	1.67	5	0.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	6	*	*	-	-	-	-
本 庄	3	0.43	44	1.25	5	0.50	2	0.25	-	-	0.25	0.50	2	1	2	11	-	-	-	-	-	-
熊 谷	2	0.15	207	1.25	10	0.50	4	1.38	4.13	4.13	-	0.88	-	-	0.25	8.38	-	-	1.50	-	-	-
加 須	-	-	63	0.33	2	-	-	0.33	0.17	0.33	0.33	1.33	-	-	0.17	2.50	-	-	1.00	-	-	-
春 日 部	4	0.40	171	0.83	5	0.50	3	10.33	16.00	16.00	0.33	2.17	-	-	0.33	5.33	-	-	-	*	*	*
幸 手	19	1.36	337	2.44	22	1.78	16	3.78	1.22	1.22	-	2.00	-	-	-	1.67	0.11	-	-	*	*	*
坂 戸	22	2.20	179	1.00	6	-	-	0.33	6.67	6.67	-	1.67	-	-	0.17	1.00	-	-	-	-	-	-
草 加	11	0.58	426	0.75	9	1.58	19	0.25	5.08	5.08	-	1.75	-	-	0.33	2.08	-	-	-	*	*	*
狭 山	49	1.96	389	1.00	16	0.50	8	2.81	2.81	2.81	0.13	1.13	-	-	0.63	1.88	0.25	1.20	0.60	-	-	-
南 部	4	0.50	148	6.60	33	0.80	4	4.00	8.60	8.60	0.20	3.20	-	-	0.60	2.00	-	-	-	*	*	*
川 越 市	12	0.86	122	0.13	1	0.13	1	1.00	1.38	1.38	0.63	0.38	-	-	0.25	1.75	-	-	-	*	*	*
越 谷 市	16	1.23	258	0.63	5	1.75	10	0.63	5.50	5.50	-	1.00	-	-	0.63	2.25	-	-	-	-	-	-
川 口 市	3	0.15	301	1.08	14	0.77	10	2.08	6.31	6.31	0.23	1.54	-	-	0.54	5.62	0.23	-	0.67	-	-	-
さいたま市	32	0.74	392	0.93	26	0.07	2	32	138	138	0.07	0.79	-	-	0.25	2.57	0.07	-	0.33	-	-	-

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く
 8月 8日 13:15 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2023年第31週

7月31日～8月6日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	219	1	2	7	6	6	5	12	24	19	18	11	38	22	4	12	16	8	4	3	1
新型コロナウイルス感染症	3,838	30	39	97	48	56	43	50	51	51	56	66	313	224	531	523	531	497	277	216	139
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	184	21	40	57	37	12	6	5	2	2	-	-	1	-	1						
咽頭結膜熱	93	2	-	16	12	21	17	10	7	5	-	2	-	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	277	1	2	7	13	26	31	44	38	37	21	13	30	5	9						
感染性胃腸炎	738	11	48	122	92	83	72	74	57	43	30	21	44	4	37						
水痘	19	-	-	1	-	-	1	3	3	2	4	2	2	-	1						
手足口病	203	1	9	46	38	33	19	21	15	4	5	3	4	2	3						
伝染性紅斑	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん	59	2	7	41	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	466	3	27	84	86	77	61	52	28	12	10	12	8	1	5						
流行性耳下腺炎	13	-	-	-	-	2	3	3	2	-	2	1	-	-	-						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	6	-	-	-	1	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
流行性角結膜炎	13	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	3	2	1	1	1	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

※ 表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第29週 (7月17日~7月23日)

令和5年8月9日

<全国情報>

インフルエンザ/ COVID-19 定点報告疾患: インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鹿児島県(18.67)、宮崎県(9.98)、熊本県(7.53)である。...

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は徳島県(7.26)、大分県(6.03)、三重県(5.64)である。...

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は宮城県(0.20)、福井県(0.17)、佐賀県(0.17)、静岡県(0.10)である。...

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年第29週(7月17日~7月23日): 通巻第25巻 第29号 より

<関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、千葉県(15.36)、茨城県(14.19)、埼玉県(11.98)からの報告が多い。

新型コロナウイルス感染症



2023年 29週

Table with columns for National, Kanto Region, and specific prefectures (Ibaraki, Tochigi, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa). Rows list various infectious diseases such as Influenza #1, COVID-19, RS Virus, etc., with sub-rows for total reports and reports per 100,000 people.

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

7月に分離された腸管出血性大腸菌 O157 は、H7(VT2)が3件、H7(VT1&2)が6件、H(VT1&2)が2件でした。

細菌検出状況

令和5年7月31日現在

病原体名	分離月	5月	6月	7月	備考(7月分)
三類	腸管出血性大腸菌O157	6	24	11	H7(VT2):3, H7(VT1&2):6, H(VT1&2):2*
	腸管出血性大腸菌O26	3		2	H(VT1):1, H11(VT1):1*
	腸管出血性大腸菌その他		4	4	OUT-H2(VT2):2, OUT-H(VT2):1, OUT-HUT(VT1):1
四類	レジオネラ属菌		7		
	その他			1	ライム病:1 (IgM抗体陽性)
五類	侵襲性肺炎球菌		1		
	侵襲性インフルエンザ菌		1		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	3	6		
	溶血性レンサ球菌 (劇症型)		2	1	Streptococcus pyogenes:1
	播種性クリプトコックス症		1		
	薬剤耐性アシネトバクター		1		
	その他	1			

*: 1症例から2つのO血清型(O157 1件、O26 1件)が検出された例を含む

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症

令和5年7月31日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		5月	6月	7月	累計
E型肝炎	検体数	9	4	2	45
	E型肝炎	8	2	2	25
A型肝炎	検体数				2
	A型肝炎				2
エムボックス	検体数				13
	エムボックス				13
重症熱性血小板減少症候群	検体数	1		1	2
	SFTS				
デング熱	検体数		2		4
	デング		2		3

五類感染症

令和5年7月31日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				その他のウイルス
		5月	6月	7月	累計	
急性弛緩性麻痺	検体数	6		10	27	コクサッキー A4(3), サイトメガロ(3)
	エンテロ D68 検査中			5	5	
急性脳炎 (四類以外)	検体数	3	13	14	62	
	コクサッキー A2		1	3	4	
	パレコ			3	3	
	ライノ	1			3	
	ヒトヘルペス 6				1	
	ヒトヘルペス 7		1	1	2	
	パラインフルエンザ 4		1		1	
コロナ OC43 検査中				4	4	
風しん	検体数				4	
風しん	風しん				4	
先天性風しん 症候群	検体数				8	
風しん	風しん				8	
麻しん	検体数	19	26	3	72	麻しん(ワクチン株)(3), 水痘帯状疱疹しん(3)
	麻しん 検査中			3	3	

感染症発生動向調査
2023年

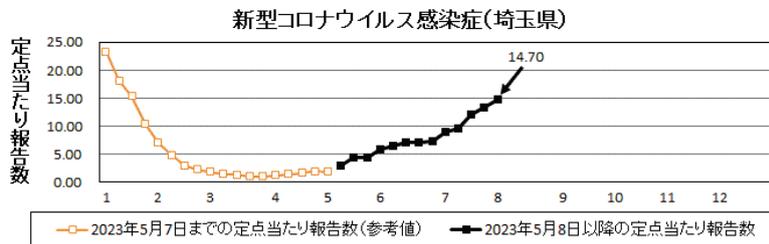
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第21週](#)

感染症の流行状況 2023年 第31週

2023年第31週（7月31日～8月6日）の要点 令和5年8月9日

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、5週連続で増加しました。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	手足口病	→	★★
新型コロナウイルス感染症	↑	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
RSウイルス感染症	↓	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★★	ヘルパンギーナ	↓	★★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
感染性胃腸炎	→	★★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	↓	★	流行性角結膜炎	→	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

